【別紙様式】

令和５年度教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	学　　校　　名
5813	岐阜県立飛騨高山高等学通信制課程

学校教育目標	１「快活」「友愛」「創造」を校訓とし、心身ともに健やかで、より豊かな人間性と「生きる力」を備えた生徒の育成を目指す。 ２社会への貢献や地域の発展に寄与できる人材育成を目指し、社会人としての一般教養を身に付けさせるとともに、創造性にあふれ、明朗快活で心豊かな人間性を養う。		
スクール・ポリシー	『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー（ＧＰ）	『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー（ＣＰ）	『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー（ＡＰ）
	・豊かな思考力と適切な判断力を身に付け、周囲と協働できる生徒 ・互いの人格を尊重し、周囲と交流しながら、自らの役割と責任を果たせる生徒 ・郷土を愛し、地域の発展のために地域や社会に貢献できる生徒	・課題の発見・解決能力を伸長するための「主体的・探究的な学び」の面接指導を推進 ・「思考」「判断」「表現」の力を伸長し適切に評価するレポート課題の作成 ・生徒の個性や長所を伸ばすためのカリキュラム編成と個に応じた細やかな指導の実施	・向上心と、多様性を尊重する姿勢を持ち、周囲と協働しながら主体的に学ぶ意欲を持つ生徒 ・自らの目標や希望を実現するために、主体的に学ぶ意欲のある生徒 ・生徒会活動や学校行事及び他校との交流などに自主的に参加し、周囲とのより良い人間関係を築いていく意欲のある生徒

教育指導の重点 （今年度の具体的な重点目標）	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
１　学習指導 ◇「気長・丁寧・親切」を指導のモットーに、基礎基本を大切にして、社会人として必要な一般教養を身に付けさせます。 ◇個に応じた支援の充実を図り自己肯定感を高めさせることによって自ら学ぶ意欲や態度を育てます。	①　報告課題（レポート）内容の見直しを行い、取り組みやすい内容に改善します。評価基準を明確にし、丁寧な添削指導に努めます。 ②　個別面接指導（スクーリング）や学習会を活用し、学習に困難を抱える生徒に対してコミュニケーションを大切にし、粘り強く指導・支援します。 ③　わかりやすい言葉での指導やICTの積極的な活用によって生徒が主体となって活動できるように、面接指導（スクーリング）の改善に努めます。 ④　通級により、地区内のコミュニケーションに困難を抱える生徒に対して生活自立に向けた指導・支援を行います。	❶ 生徒及び保護者を対象とするアンケート ❷ 生徒による授業評価アンケート ❸ スクーリング出席率、単位修得率 「高校生の学びの基礎診断」の結果 ❹ 該当生徒へのアンケート 該当生徒所属校へのアンケート
２　生徒指導 ◇安全・安心な環境づくりを進め、個に寄り添い、自己肯定感を高めるように努めます。 ◇自他の人格と生命を尊重し、健全な人間関係を築かせるとともに、社会性の育成に努めます。	①　生徒の実態把握のための各種アンケートの実施・分析を行うと共に、懇談を随時実施し、HR担任を中心に保護者や教科担任・特別支援コーディネーターと連携して、生活及び学習の支援に努めます。 ②　生徒の主体性の伸長を図るため、学校行事・部活動・生徒会活動の活性化を図り、生徒が自主的に活動できるように計画的な指導・支援に努めます。 ③　良好な対人関係の構築や社会性を育むために、あらゆる場面を通してコミュニケーション能力の育成を図るとともに、職員間での情報共有を徹底します。	❶ 心のアンケート・いじめアンケート・生徒及び保護者を対象とするアンケートの実施と結果分析 ❷ 学校行事・生徒会活動の参加率及び部活動加入者数及び活動状況・大会成績 ❸ 職員会議・職員室での職員間の情報共有
３　進路指導 ◇望ましい勤労観・職業観を身に付けさせて、社会的自立を目指します。 ◇主体的に進路設計ができるように指導し、卒業後の進路実現を目指します。	①　進路講話を実施して、生徒及び保護者の進路意識を高めます。 ②　面接指導（スクーリング）及び個別面談等を通して、自己の能力・適性や可能性に気付かせるとともに、適時に進路情報を提供します。 ③　随時、進路相談を行って就労の実態や進路希望を把握し、学力補充・面接指導など卒業後の進路を見据えた指導を個に応じて実施します。	❶ 生徒及び保護者を対象とするアンケート 就業調査 ❷ 進路希望調査 ❸ 進路先決定状況
４　働き方改革の推進 **◇時間外勤務の解消を目指します。**	勤務時間管理を徹底し、教員間の業務の平準化を行います。	❶ 出退勤システム「勤次郎」の確認